

# 広島県建築士会 女性部会

会員数 131 名 1989 年設立

## 広島からヒロシマ、そしてひろしまへ 歩いて さがそう 未来のひろしま

### はじめに

昨年平成 21 年、広島市より「広島平和記念都市建設法制定 60 周年記念事業」のひとつとして子どもを対象とした事業の企画・運営の依頼がありました。そこで私たちは「広島平和記念都市建設法」の成り立ちやそれに基づいてつくられた街を学ぶと同時に、将来を担う子供たちに自分達の街に少しでも興味を持ってもらいたいと考えひろしまの街をめぐるウォークラリー（以下 WR）を行うこととしました。

主催：広島市・(社)広島県建築士会  
会場：広島市まちづくり市民交流プラザ  
平和記念公園から平和大通り・並木通り周辺  
日時：平成 21 年 8 月 23 日(日)12:30～17:30  
参加者：小学生 37 名・中学生 1 名  
10 グループ

### 第一部

#### 《広島の街の過去を学ぶ》 12:30～

### 学ぶ

昭和 24 年に施行された「広島平和記念都市建設法」を映像と会話形式のナレーションで解り易く説明し、大正時代から戦前までの「広島」、原爆の被害を受けた昭和 21 年の「ヒロシマ」とその復興を映像で紹介しました。



### 第二部

#### 《広島の今を体感する》 12:55～

### 歩く

WR でさがす 10 のポイント今の広島に残る「広島・ヒロシマ」をクエスト形式で出題。

昭和 4 年の「広島」と今の「広島」の地図を見比べながら、子どもたち自身でクエストポイントを選び、80 分以内で通れるルートを検討し、決まったチームから出発。



昭和4年の広島地図



今の広島地図



### 第三部

#### 《広島の未来を考える》 15:20～17:30

### 考える

実際に通ったルートをもう一度地図に書き込み、写真や色紙を使ってパネルを作成。最後に、今も変わりつつある広島の街を映像で紹介し、『君達こそが広島の未来をつくる主役』とメッセージを送って WR を終了しました。



### 成果

WR後のアンケートでは「楽しかった!」という感想が多く見られるなか、「学校で習わないことが学べてよかった」「もっと広島について知りたい」「未来のこともなんとなくわかったような気がした」「ぼくたちが未来を考えないといけないと思った」という意見があり、私たちが伝えたかったことをしっかりと受け止めてくれました。またイベント後に、学んだことを家族で話したり、家族と一緒に改めてまちの探検をした子どももいました。広島のみちについて考えてくれるきっかけをつくることができたようです。

